

旭日単光章

地方自治功労

荒川 要悦さん(88歳・築地町)



このほど、「令和4年度高齢者叙勲」で、荒川要悦さん(88歳・築地町)が、旭日単光章を受章されました。
荒川さんは、昭和51年から連続3期12年間、町議会議員として町政の審議に参画されました。この間、文教社会常任委員会委員長や議会運営委員会副委員長、建設常任委員会副委員長を歴任され、審議の円滑な運営に努められるなど、本町の自治振興に多大な貢献をされました。
荒川さんは、「今回の叙勲は、議員時代の諸先輩方や同僚を代表していただいたものだと思います。今回の受章を機に、健康にさらに留意しながら、今後も何らかの形でまちづくりの一助になればと思っています」と、お話ししていました。

荒川誠さんが
全国危険物安全協会理事長表彰

このほど、荒川誠さん(72歳・新畑町)が、「全国危険物安全協会理事長表彰」を受賞されました。

荒川さんは、関係各団体と連携しながら、実務研修等へ積極的に参加するなど、危険物事故防止と施設の保全対策に努められ、事業所(有限会社 丸六物産)での無事故を継続されています。
また、平成26年からは町危険物安全協会会長と県危険物安全協会連合会理事を務められるなど、危険物の安全管理や災害防止に関する事業を推進し、保安体制の確立に尽力されています。



6月21日に町役場を訪れ、渡邊町長へ受賞を報告しました(写真右が荒川さん)。

5・10日

思いやりの花を咲かせよう
五小で「人権の花」植栽活動



1年生と6年生が協力し合いながら、赤・白・ピンクの3色のペゴニアの花の苗を植えました。

6月10日、五城目小学校で「人権の花」植栽活動が行われました。
「人権の花」植栽活動は、協力しながら花を育てることで、命の大切さを実感し、思いやりの心を持つてもらうと、全国で実施されています。今回の植栽活動には1年生と6年生が参加し、それぞれの縦割り班に分かれ、協力し合いながら赤・白・ピンクの3色のペゴニアの苗を植えました。
子どもたちからは、「みんなでプランターを運んだり、声を掛け合ったりするなど、協力し合いながら苗を植えることができた」「この後も水やりなどをがんばって、きれいな花を咲かせたい」などの感想がありました。

5・28日

雨の中でも全力!
五城目小「大運動会」



みんなで一丸となって、力いっぱい綱を引き合いました。

5月28日、五城目小学校の「大運動会」が行われました。
今年の運動会テーマは、「五小っ子一致団結 赤と白の風270」です。子どもたちは、全校の270人が赤と白の2つの組に分かれ、時折雨がちらつく中、チームの勝利のため、徒競走や綱引き、色別対抗リレーなどの各種目に全力で取り組みました。

5・18日

五城目高校で
創立80周年記念「五高祭」



3年ぶりの一般公開となった「五高祭」。体育館では、演劇部の上演や、吹奏楽部の演奏などが行われました。

県立五城目高等学校の学校祭「五高祭」が開催され、6月18日、一般公開されました。
3年ぶりの一般公開となった今回の五高祭は、同校が本年度に創立80周年を迎えることから、周年記念事業の一環として実施されました。一般公開当日は、それぞれの教室や廊下に、クラスの製作物や学習作品、文化部の作品などが展示されました。
体育館ではステージ発表が行われ、演劇部による劇の上演、吹奏楽部の演奏、総合的な探究の時間の発表が行われた後、前日に行われたクラスパフォーマンスでの上位5クラスによる発表がありました。



森山と声援を背に、ゴールまで全力疾走!



激しい雨にも負けず親子で完走!